

おばなざわ 市議会だより

Obanazawa City Council NEWS

122号

令和6年8月1日 発行



いただきます!

地域こども食堂
おばなざわ

みんなで食べよう!

6月定例会

6月定例会	2
請願・議会決議	4
一般質問	5
議案一覧・傍聴者の声	10
議会の主な予定	11
特集	12

特集

地域こども食堂 おばなざわ



ボランティア有志の皆さんと
代表 菅野 久子さん(写真左から2人目)

みんなの
団らんの
場に

「地域こども食堂おばなざわ」って?

地域住民などが運営し、無料で食事を提供しています。子どもだけに限らず、誰でも参加できる地域食堂で、人とつながることの温かさを持ちながら安心して過ごせる「居場所づくり」としての役割を担っています。



6/27にふるまわれた料理

地域こども食堂おばなざわ

6/27(木)
16:00~19:00
(なくなり次第終了)
参加費 だなたも無料

場所: 尾花沢市共同福祉施設

「こども地域食堂」とは、こどもはもちろん、だなたでも安心して来られる食堂です。こどもと一緒に来られたら、人と人との繋がりを深めたいという思いから、様々な世代の交流の場として開催するものです。みんなであそぼう! おうちご飯を一緒に食べましょう!

対象者
・こどもたち
・中学生以上
・高齢者や障害者
・おばあちゃん、おばあちゃん
・地域のみんな
・ご家族みんなで来てください!
※受付は前日午後5時までです。

メニュー
・キーマカレー
・冷たい夕涼みそば
・ミニサラダ
・果汁ゼリー
※アレルギーのある方は事前にお知らせ下さい。

申込み締切
申込みは不要です

地域の皆でお話をしたり、食事を通じて、みんなで楽しい時間を過ごしましょう!
※当日、咳・発熱などの症状のある方は参加をお控え下さい。

地域こども食堂おばなざわ ボランティア有志 (代表 菅野久子)
問い合わせ先 0237-23-2544

月1回のペースで開催。
ポスターなどでPRしている。



食事を楽しむ子どもたち

食堂に訪れた子どもたちからは、「美味しい!」「また来たい!」といった喜びの声がたくさん上がっていました!また、「今度は焼きそばが食べたい!」というリクエストもあり、今後の開催にも期待が寄せられていました。



調理の様子▶

あ と が き

元気なお年寄りが増えてます。「歩かなければ歩けなくなる。」と100歳で毎日散歩する方。糸巻手毬を作って差し上げて感謝を喜びとしている方。100歳の共通点は、3食・日光浴・野菜果物を食べるだそうです。また、年をとってから重要なポイントは、『きょういく』と『きょうよう』であるといわれています。今日も行くところがある今日行く。今日も用事がある今日用。本市において、健康寿命の大幅な延伸を目指して、議員の果たす役割、責務は重要です。将来、長寿のまちとして、全国から多くの視察団が訪れるまちにしたいな...そして、愛読しているものは、『議会だより』と言われてみたい。

(菅藤 昌己)

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	発行責任者
高橋	菅藤	和田	鈴木	伊藤	畑中	土屋	菅野	修一
隆雄	昌己	哲	清	浩	和	範		

物価高騰対策、農業振興に全力で応援！

●令和6年度尾花沢市の国民健康保険特別会計補正予算(第1号)は、歳入歳出それぞれ355万円を追加し、歳入歳出予算の総額を20億8,939万円とする。

●令和6年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2億7,740万円を追加し、歳入歳出予算の総額を146億4,740万円とする。

令和6年度 一般会計補正予算

主な内容

新たな住民税非課税世帯等に対する物価高騰対策給付金事業
[物価高騰臨時交付金事業] **4,511万円**
(国庫10/10 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

新たな住民税非課税世帯等に対するこども加算給付金事業
[物価高騰臨時交付金事業] **1,150万円**
(国庫10/10 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

定額減税調整給付金事業
[物価高騰臨時交付金事業] **1億2,200万円**
(国庫10/10 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)



令和6年度 尾花沢市一般会計補正予算 歳入歳出の主なもの

歳 出		
科 目	名 称	金 額
総務費	給与システム改修業務委託料	77万円
	移動市役所事業	220万円
	共創・MaaS [*] 移動課題分析等事業	1,677万円
	新たな住民税非課税世帯等に対する物価高騰対策給付金事業	4,511万円
	新たな住民税非課税世帯等に対するこども加算給付金事業	1,150万円
	定額減税調整給付金事業	1 億2,200万円
民生費	児童手当システム改修業務委託料	308万円
農林水産業費	元気な地域農業担い手育成支援事業	1,259万円
	農地利用効率化等支援事業	776万円
	魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業	644万円
	畜産所得向上支援事業	4,179万円
商工費	持続可能な観光計画策定事業	510万円
教育費	地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業	170万円

歳 入		
科 目	名 称	金 額
国 庫 支出金	共創・MaaS [*] モデル実証プロジェクト補助金	1,831万円
	子ども・子育て支援事業費補助金	385万円
	農地利用効率化等支援交付金	776万円
	物価高騰対応 重点支援地方創生臨時交付金	1 億 7,861 万円
	元気な地域農業担い手育成 支援事業費補助金	839万円
県支出金	魅力ある園芸やまがた 所得向上支援事業費補助金	429万円
	畜産所得向上支援事業費補助金	3,482万円
	地域文化クラブ活動への 移行に向けた実証事業委託金	160万円



令和5年度 補正予算額

令和5年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2,200万円を減額し、歳入歳出予算の総額を152億5,886万円とする。

令和5年度尾花沢市国民健康保険特別会計補正予算は、中央診療所施設勘定の既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ10万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億3,083万円とする。

定例会のあらまし

令和6年6月定例会は、6月17日から6月26日までの10日間の会期で開かれました。一般質問は、7人の議員が行い、令和5年度補正予算3件、令和6年度補正予算3件、条例の一部改正3件、契約の締結2件を原案通り可決・承認しました。また教育委員会委員1名の任命、人権擁護委員1名の推薦、尾花沢市名誉市民の称号を故加藤國洋氏に贈ることについて同意しました。請願2件は、不採択とし閉会しました。

※ MaaS(マース:Mobility as a Service)とは、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせることで検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものです。(国土交通省ホームページより)



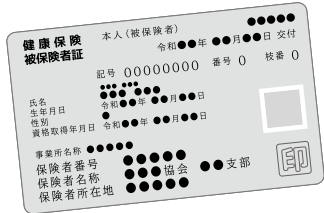
鈴木由美子	① 第9期介護保険事業計画 2) 再犯防止推進計画と尾花沢市犯罪被害者等支援条例 3) 商業店舗活性化補助金の拡充 4) 尾花沢市の30年後の見通しとは
畑中和恵	1) 尾花沢市防災情報発信アプリと避難所運営計画 ② 子育て世帯への切れ目のない支援
青野隆一	1) 尾花沢市 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進計画 2) 空き校舎の活用方法 ③ 超少子化における保育行政の進め方
和田哲	① 災害時における量の提供に関する協定 2) 山形県タイ友好協会への加入 3) 尾花沢市じもと就職応援スタートアップ事業激励金の拡充 4) 図書館リニューアル事業の現状と今後
菅藤昌己	① 小中学校の不登校問題 2) 女性が活躍する社会とは 3) 宝栄牧場と本市の繁殖牛の振興策
鈴木清	1) 地域公共交通をどう改善していくか ② 自衛隊への個人情報提供 3) 放課後児童クラブは統合する考えか 4) 小学校の廃校をどう有効活用するのか
土屋範晃	1) 中央診療所における医療体制 2) 給食提供施設における調理師の配置 ③ 災害時の対応

○囲み数字は本文に掲載

請願・議会決議

【請願】

令和6年請願第1号
◎健康保険証を廃止せず
存続を求める国への意見
書提出に関する請願



《趣旨》

①マイナ保険証の運用について、トラブル
ルが起らない抜本的なシステムを構
築すること。

②マイナ保険証と並行して、現行の紙の
保険証を廃止せず使用できるようにす
ること。

・紹介議員 青野隆一／土屋範晃
・請願者 山形県社会保険推進協議会
会長 高木 紘一

「産業厚生常任委員会 討議」

「トラブルに対する不信感がある。安心し
て使えるようになるまで保険証を廃止す
べきではない。」

「マイナ保険証を所持しない方には資格確
認書が発行される。ある程度の期限を決
めて進めていかないと前に進まない。」

「委員会採決」

不採択（賛成3 反対3 ▼同数のため委
員長裁決により不採択）

「本会議採決」

不採択（賛成5 反対8）

令和6年請願第2号

◎パレスチナ自治区ガザ地区における戦
闘の即時停戦の働きかけを政府等に求め
る意見書の提出に関する請願

・紹介議員 鈴木 清
・請願者 世界に平和を！

北村山スタンディング

代表 菅野 真治

尾花沢九条の会

代表 鈴木ミツエ

「総務文教常任委員会 討議」

「即時停戦の願意はわかるが、衆議院・参
議院の決議がなされ、国連安全保障理事
会でも既に働きかけを行っている。」

「尾花沢市議会でも声を上げていくことが
大事。一日でも早く停戦を。」

「委員会採決」

不採択（賛成2 反対4）

「本会議採決」

不採択（賛成5 反対8）

【議会決議】



『パレスチナ自治区ガザ地区における戦
闘行為の停止と人質の解放及び人道支援
の実現を求める決議』

イスラエルとパレスチナのイスラム組
織ハマスとの軍事衝突は、パレスチナ自
治区ガザ地区において、深刻な人道危機
をもたらしています。尾花沢市議会は、
恒久的な国際平和を希求する世界中の人々
の願いを共有し、パレスチナ自治区ガザ
地区における戦闘行為の即時停止、すべ
ての人質の即時かつ無条件の解放、支援
物資の供給の確保等による人道支援の一
刻も早い実現を強く求めます。

全会一致で可決



↑全文詳細はこちらから

・令和6年請願第1号

青野隆一	伊藤 浩	鈴木由美子	土屋範晃	鈴木 清	菅藤昌己	畑中和恵	高橋隆雄	安井一義	菅野喜昭	和田 哲	星川 薫	大類好彦	菅野修一
○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長

・令和6年請願第2号

青野隆一	伊藤 浩	鈴木由美子	土屋範晃	鈴木 清	菅藤昌己	畑中和恵	高橋隆雄	安井一義	菅野喜昭	和田 哲	星川 薫	大類好彦	菅野修一
○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長

問 『本町地区以外の公立保育所については、当面の間存続することが望ましい。』として
いる。また、放課後児童クラブに
い。



定員150人を50人に減らした
よつばこども園

答 市としては、国で定めた基
準に従って公定価格から算
定して委託料を支払っている。
実際に民間施設に足を運んで、運
営状況の把握に努めながら、独自
の支援策について検討していき
たい。

答 提言から3年半が経過し、
予想を上回る少子化が進ん
でいる。今後の在り方については、
将来の入園者数を勘案しながら、
地元の皆さんとの協議を進めたい。

答 国や県に見直しを要望する

問 どうする？ 超少子化での保育



あおの りゅういち
青野 隆一 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

遅い！バラバラ！
統合小学校建設と
一体的に進めて
もらいたい。



問 訪問介護事業につ
いて市の方針は

答 事業継続できるよ
う情報共有し、運
営を支援する



尾花沢市から訪問介護をなくすな！



すずき ゆみこ
鈴木由美子 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

把握しているなら
対応あって
しかるべき！



問 高齢化率がこれからも上昇し、
一人暮らしの方も増えている。
要支援者に対する支援体制について
具体的施策をどう考えるか。

答 訪問介護を利用して、他市町
村からヘルパーさんに来てい
ただく取り組みなどを想定している。
問 市内介護事業所の運営状況を
どう把握しているのか。

答 個々の詳細は把握していない
が、社会福祉協議会について
は、運営状況を把握している。

問 今年3月に社会福祉協議会の
評議員会が開催され、訪問介

答 護事業サービス部門の収益確保が難
しく、基金の取り崩しで運営せざる
を得ない状況であり、継続運営が難
しくなるとの説明があった。市長が
社会福祉協議会の会長であり、市が
計画を策定したばかりだ。今年度当
初予算に支援策の予算も計上されて
いない。具体的な経営改善への指導
や助言など連携が足りないのではな
いか。早急に、今後の課題解決の話
し合いと財政支援をお願いしたい。

答 全体の経費がどのように使
われているのか精査し、しっ
かり対応して行きたい。



わだ せつ
和田 哲 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

ありがたい
支援協定に
感謝です。



問 災害時に必要な枚数の新し
い畳を避難所へ届けるプロ
ジェクトが、全国のプロジェクト
参加量店で組織する団体によって
日本各地に広げられており、自治
体が協定を締結する事例が増えて
きている。日常感のある畳は、避
難生活のストレスを少しでも軽減
させる効果が期待され、必要かつ
有難い支援物資になると考える。
ぜひ、『災害時における畳の提供
に関する協定』の締結に向けた協
議を進めてはどうか。

答 ご提案の協定については、
「5日で5000枚の約束
プロジェクト」が実施主体となり、
県内では山形市が既に締結してい
るようだ。現在、本市が備蓄して
いる敷物は、ゴザ・毛布・段ポ
ールであり、畳は不足している品物
と認識している。避難所の床に畳
を敷くことは、足元が温まるだけ
でなく、リラックス効果や防音対
策などメリットが多く、避難所機
能の強化の面からも多に効果が
期待できそうだ。ぜひ、協定締結
に向けた協議を進めていきたい。

問 避難所へ畳を届け
る協定締結を

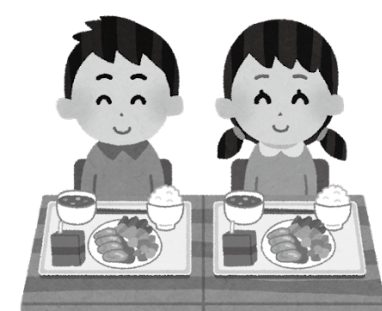
答 ぜひ締結に向けた
協議を進めたい



プロジェクトのホームページ

問 本市では「子育て日本一
への挑戦」を目標に掲げ
ている。県内の自治体でも学校
給食費を完全無償化する動きが
増えてきている。現在本市では
半額助成、第3子以降は無償化
しているが、さらなる子育て支
援として完全無償化の実現の考
えはないか。

答 国でも2024年度の予算
委員会でも学校給食の無償
化が取り上げられ、骨太の方針
2023やこども大綱に学校給食
無償化の課題整理等行うと記述さ
れている。県内においては計21市
町村が完全無償化の方針であるこ
とが3月31日付けの山形新聞に掲
載された。本市では自治体ごとの
対応に差が生じ、地域間格差を生



まないようにするという観点から
も、国で実施するよう引き続き要
望をしていく。県内でも多くの自
治体の子育て世帯の負担軽減とい
う観点から、完全無償化の方針で
あり、本市においても前向きに検
討していく。

問 学校給食を完全無償化に

答 前向きに検討したい



はたなか かずお
畑中 和恵 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

しつこく
頑張ります！



問 不登校の現状と その対応策は？

答 統合小学校の対応
含め万全の体制で
のぞむ



問 全国で30万人といわれている不登校児童生徒の本市の実態はいかがか。フリースクールなどの居場所作りはどのように考えるか。統合小学校における不登校対策についてどう考えるか。

答 本市の不登校児童生徒は、2022年度で、2.6%。20人前後となっている。小学校で増加傾向にある。学習活動や体験活動などを行っている民間の施設、いわゆるフリースクールはない。このことを踏まえ、適応指導教室（スマイル・ホーム）を設置、不登校対策支

援員を配置し学校生活への復帰を目指している。また、中学校において教室に入りづらい生徒の校内教育支援センター通称『リソース・ルーム』を設けて、不登校傾向生徒の居場所となっている。統合小学校不登校対策として、保健室に教育相談の個室を4部屋設置する予定、また、昇降口を経ずに直接保健室に入れるような構造になっている。



かん とう まさ き
菅 藤 昌己 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

『みんながその個性を
生かし桜梅桃李で
生き生きと…』



つち や のり あき
土 屋 範晃 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

本市の気候に適した
施設整備や対策を



問 災害対応強化に車庫整備を

答 大型事業を控え検討が必要

問 一部の公用車しか車庫がなく、降雪期の災害発生時には雪かき等で初動が遅れる。職員による公用車除雪の年間経費はどの程度か。

答 約2百万円と試算している。

問 地方債活用や耐用年数等を考慮すると、約6千万円程度の建設費と同等である。車庫の付加価値も考慮すれば建設妥当ではないか。

答 さらに多くの費用がかかるかと試算している。大型事業も控えており、直ぐ着手することは困難である。建物の目的、整備手法、財源確保等、複数の視点で検討が必要である。



職員による公用車除雪作業の様子

問 スクールバスは災害時に人員や物資の輸送で重要な役割を担う。降雪期は委託先の企業が朝3時から除雪作業を行うなど管理に苦慮している。建設を検討してはいかがか。

答 車庫には車両の維持管理や修繕費軽減の利点があることや管理の現状も承知している。大型事業を控える中、建設が妥当か判断に苦慮している。

問 自衛隊への個人情報提供やめよ

答 法定受託事務として実施している

問 本市は、高校・大学を卒業する18歳と22歳の青年の名簿を、自衛隊へ提供しているのか。

答 法定受託事務として、自衛隊山形地方協力本部から依頼を受け、自衛官及び自衛官候補生の募集対象者情報を提供している。

問 「私の個人情報を守って！」と反対の運動が全国で起こっている。提供する根拠法は何か。憲法13条のプライバシー権保障と個人情報保護法に違反していないか。

答 自衛隊法第97条「市町村長は自衛官募集事務の一部を行う」、同法施行令第120条「防衛大臣は、自衛官の募集に関し、市



すず き きよし
鈴 木 清 議員

一般質問・答弁の
映像はこちらから

天へ立つ葵
情報守り給へ



傍聴者 の 声



初めて傍聴しました。

質問と市長答弁が聞き取りやすく、話してるように思いました。

議員と市当局のやりとりで早口になるところがある。

メモを書きとめやすくなるよう、ゆっくりしゃべってもらえるとありがたい。

傍聴は議会事務局で受け付けています。当日OK。ぜひ傍聴してみませんか？

傍聴人数	
日付	人数
6/17	1
6/21	16
6/24	3
6/26	0



インターネット中継・録画はこちらから

お詫び
と
訂 正

尾花沢市議会だより第121号（令和6年5月1日発行）14ページの一般質問の答弁内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

〔訂正前〕 ⑤交流棟の地域開放は、学校による管理を想定。ルール作りが必要なため、どのような活用方法が良いのか検討したい。

〔訂正後〕 ⑤交流棟の地域開放は、学校による管理外を想定。ルール作りが必要なため、どのような活用方法が良いのか検討したい。

議会の主な予定

8月	8日	山形県市議会議長会 議員研修会
	9日	全員協議会（定例） 森林・林業・林産業活性化推進尾花沢市議員連盟総会
	21日	一般質問申込締切、請願受理締切
	22日	総務文教常任委員会
	24日	いわぬま市民夏まつり
	26日	議会運営委員会 会派会合 全員協議会（9月定例会前）
	28日	おばなざわ花笠まつりパレード参加
9月	5日	本会議（開会）
	6日	総務文教常任委員会
	9日	産業厚生常任委員会
	11日	本会議（一般質問）
	12日	本会議（一般質問） 決算特別委員会
	13日	決算特別委員会（総括質疑）
	14日	山形県市議会議長会 国会議員との懇談会
	17日	決算特別委員会（総括質疑・分科会）
	18日	決算特別委員会（分科会）
	19日	決算特別委員会（分科会）
	20日	決算特別委員会（分科会） 決算特別委員会（分科会委員長報告）
	25日	本会議（常任委員長報告） 議会運営委員会
	26日	本会議（閉会）
	27日	北村山広域行政事務組合議会 議会運営委員会
	29日	首都圏尾花沢会
10月	1日	環境衛生事業組合議会 所管事務調査
	3日	北村山広域行政事務組合議会 全員協議会 北村山広域行政事務組合議会 定例会
	10日	全員協議会（定例）
	15日	議会だより編集委員会行政調査
	16日	議会だより編集委員会行政調査
	18日	環境衛生事業組合議会 全員協議会
	21日	第2回県及び市町村長・議長会議 産業厚生常任委員会行政調査
	22日	総務文教常任委員会 産業厚生常任委員会行政調査
	23日	産業厚生常任委員会行政調査
	24日	環境衛生事業組合議会 10月定例会

議会は
何を
しているの？



ぜひ傍聴にいらして下さい。

6月議会 議案一覧

下記の議案は全会一致で可決されました。

承第1号：令和5年度尾花沢市一般会計補正予算（第11号）の専決処分の承認について

承第2号：令和5年度尾花沢市一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認について

承第3号：令和5年度尾花沢市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認について

承第4号：尾花沢市税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について

承第5号：尾花沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について

承第6号：尾花沢市過疎地域の持続的発展の支援に関する固定資産税課税免除条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について

議第39号：令和6年度尾花沢市一般会計補正予算（第1号）

議第40号：令和6年度尾花沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議第41号：除雪ドーザ（14トン級）購入契約の締結について

議第42号：令和6年度尾花沢市統合小学校建設用地造成工事契約の締結について

議第43号：尾花沢市教育委員会委員の任命について

議第44号：人権擁護委員の推薦について

議第45号：尾花沢市名誉市民の称号を贈ることについて

議第46号：令和6年度尾花沢市一般会計補正予算（第2号）

議会案第2号：議員派遣について

決 議 案：パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘行為の停止と人質の解放及び人道支援の実現を求める決議案について